

小規模多機能の実践事例検討会

小規模多機能型居宅介護が地域密着型サービスとして位置づいて丸 13 年が経過し、全国で 5,445 か所の事業所が稼働し、9.97 万人の高齢者が小規模多機能型居宅介護を利用しながら生活を送られています（介護給付費実態調査月報／平成 30 年 10 月現在）。

そもそも小規模多機能型居宅介護は、制度創設時、中重度者の在宅生活を可能とするため平均要介護度を 3.5 と想定して、創設された。しかしながら、昨年の本会における実態調査では、平均要介護度 2.20 となっており、現実との乖離があることでの経営への影響、さらなる全国への整備・普及への影響は否めません。

人材確保の観点も、介護職員の確保は困難を極め、外国人技能実習制度の活用等、工夫や検討は進めているものの事業運営に支障をきたしているところも出てきています。

また、介護予防サービスを実施する小規模多機能型居宅介護において、介護予防・日常生活支援総合事業の実施状況や、地域の事業所との連携について明らかにし、早期の支援のあり方についての検討も必要であります。

「小規模多機能型居宅介護における経営の安定性確保や介護人材の確保等」を検討するうえで、収支の視点だけではない「経営の安定性を確保すること」とは何かを様々な視点から検討することを目的に事例検討会を開催します。

■日時・内容（詳細は裏面）

開催日：2019 年 10 月 22 日（火）

第 1 部：事例検討会例検討会（5 事例）（参加費：無料）

13:00～13:30 開場・受付

13:30～17:00 事例検討 等

■会 場 かでる 2・7 710 会議室

（札幌市中央区北 2 条西 7 丁目道民活動センタービル：）

■参加費 無料

■参加申込について（定員 80 人／先着順）

参加ご希望の方は、下記参加申込書に必要事項を記入の上、ファックスにてお申し込みください。折り返し、この参加申込書に受付印を押印し、ファックスにて返送いたします。**返信には、最大で 1 週間ほどお時間をいただきます。**

当日は、その参加申込書をお持ちになり、会場までお越しください。

参加者変更・キャンセル等がある場合は、FAX でお願ひします。



FAX：03-6430-7918

＜事例検討会 in 札幌＞

※FAX 番号はお間違のないようお願いいたします。

| 参加者名 | | 事務局受付日： 月 日 | | 受付印 |
|-----------|----------|-------------|--|-----|
| ① | ② | | | |
| 事業所名（市町村） | （市町村名： ） | | | |
| T E L | | F A X | | |

主催：全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会（東京都港区浜松町 1-19-9-3F／TEL：03-6430-7916）

「事例検討会」について

■内 容

13:00～13:30 開場・受付

13:30～14:30 これからの小規模多機能型居宅介護（仮題）

14:30～16:30 事例（5事例）

小規模多機能型居宅介護 神愛園かなやま（札幌市手稲区）

小規模多機能型介護ライフケア東倶楽部（札幌市東区）

小規模多機能かたくりの花（札幌市西区）

小規模多機能居宅介護さくら（石狩郡当別町）

小規模多機能ホームえみな ままちの家（千歳市）

17:00 閉会

* 事例検討で報告いただく事業所募集で案内しているテーマの一部

（1）利用者へのかかわり（ケア）や状態像の変化に伴う事例

□登録時より2段階以上、要介護度が改善した事例

□小規模多機能はやりすぎている実態／できることや機会を奪わないケア

（2）地域密着型サービスらしい人材確保の工夫

□職員を地元採用にこだわっている事例（事業所事例）

□利用者家族や運営推進会議メンバー等が職員になった事例（事業所事例）

（3）介護予防・日常生活支援総合事業の実施状況と支援のあり方

□介護予防・日常生活支援総合事業に取り組んでいる事例（事業所事例）

…など

■主な講師

全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会 理事長 宮島 渡

全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会 主任研究員 後藤 裕基 など

※講師の都合で、一部変更になる場合があります。

■道内で同内容の研修会を実施します。

10月22日（火）札幌市 10月23日（水）旭川市

※事例紹介は開催県の事業所となります。